

広島県感染症発生動向週報

〔広島県感染症予防研究調査会〕

1. 五類定点疾患週報情報

令和8年第37週(令和8年9月7日～9月13日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1		No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症 (ARI)※2	3,980	42.80	—		11	突発性発しん	12	0.21	0.30	
2	インフルエンザ ※3	148	1.59	0.66		12	ヘルパンギーナ	21	0.38	0.51	
3	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	137	1.47	—		13	流行性耳下腺炎	0	0.00	0.03	
4	RSウイルス感染症	33	0.59	0.97		14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
5	咽頭結膜熱	24	0.43	0.24		15	流行性角結膜炎	6	0.32	0.64	
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	93	1.66	1.28		16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	感染性胃腸炎	261	4.66	3.01		17	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
8	水痘	14	0.25	0.08		18	マイコプラズマ肺炎	4	0.20	0.83	
9	手足口病	35	0.63	1.39		19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	1	0.02	0.33		20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.05	0.00	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点 (内科)	ARI定点 (小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	37	56	19	20

急増減			1 : 2 以上の増減
増減			1 : 1.5 ～ 2 の増減
微増減			1 : 1.1 ～ 1.5 の増減
横ばい			ほとんど増減なし

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 なし
●急減疾患 なし

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	7	結核	7		1			3	1	2
三類	3	腸管出血性大腸菌感染症	3		1			2		
四類	4	日本紅斑熱	3			2				1
		レジオネラ症	1				1			
五類	7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2					1		1
		侵襲性髄膜炎菌感染症	1	1						
		梅毒	3			1		1		1
		百日咳	1							1

注) 西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町
東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部 … 三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>